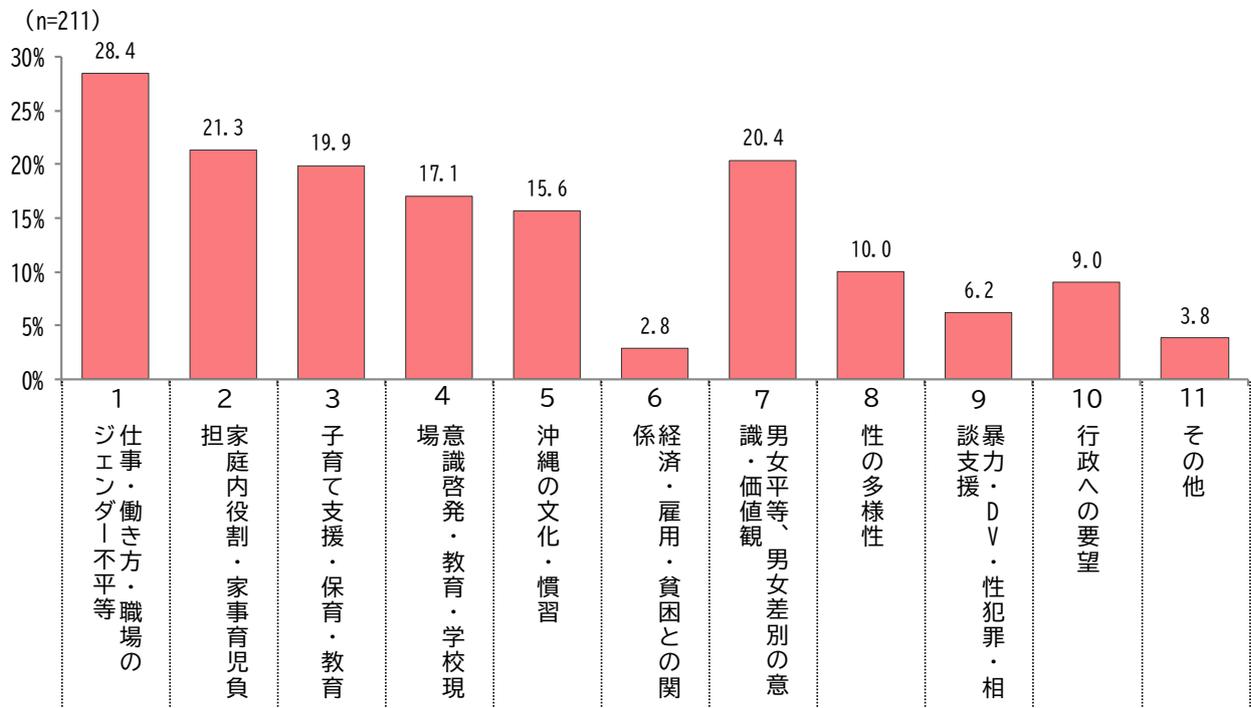


(2) カテゴリー分類

① カテゴリー分類

自由意見で得た 211 件の回答内容を、11 分類に分け、下記グラフの通り、整理を行った。



② 主な回答例

自由回答の内容は、原則として原文のまま掲載しておりますが、誤字脱字については一部変更をしています。

1 仕事・働き方・職場のジェンダー不平等		
性別	年代	内容
男性	60代	沖縄の根本的問題（課題）は所得水準が低く貧困率が総じて高い事が、教育や就職に影響していると思われる。経済的なゆとりがないと男女共同参画社会実現は厳しい。沖縄県の経済発展と子どもの教育支援等を充実させ、機会（チャンス）を増やす事が求められていると思います。
女性	40代	私自身、3人目を出産し元のパート先に戻りたく連絡すると、「まだ子どもも小さいし、ゆっくり子育てしたら。」とやんわり断られました。やりがいを感じて働いていただけに、とても悲しかったことを今でも覚えています。1人目、2人目の時も、子どもが風邪をひいても夫は仕事は休めないと、私がおの度職場の人に謝り休みをもらっていました。何度も、職場に迷惑かけているから辞めようかなと思いつつも、経済的な事もあり続けていましたが、3人目出産後に元のパート先に断られた事もあり、新しい職場にチャレンジする気持ちもなくなり、子どもが大きくなる数年は無職でした。男女平等とよく耳にしますが、何年もかけて積み上げてきた職場での地位を、女性は出産する事で失う方がたくさんいらっしゃると思います。ある程度の大きな企業でしたら、有給やいくつかの制度があり戻れるかもしれませんが、小さな会社では、ほとんどありませんし聞いた事ありません。
女性	30代	仕事を続けたいが、子育ての両立が難しくいつまで続けられるか不安です。女性への負担はまだ多いので、社会全体で「子育て支援」や、男性も時短勤務やフレックス制度を利用できるようにしてほしいと思います。
男性	20代	私は男女平等であるべきだとは思いますが、採用等で対象の性に対して特別枠を設けることを強制することに反対です。育児や介護、ハラスメント等により、仕事を辞めざるを得なかった人の支援を拡充していくことには賛成です。特定の人を特別扱いすることは、その他の人から反感を買い、逆に差別を助長するのではないかと感じます。

2 家庭内役割・家事育児負担		
性別	年代	内容
女性	40代	家庭における家事育児は、“得意な方が得意なことを”、“出来る方が出来ることを”、お互いに思いやりが必要で、職場でのキャリアアップは、能力を重視してもらおう。単純なことです。それを当たり前としていくには社会の基盤作りが必須だと思う。DV、性被害問題は男性が被害者である場合もあるので、その受け皿（相談できる場所やシュクレターなど）が少なすぎる。
女性	50代	家庭では話し合い夫との協力で家事をしてきたが、地域で男の人が家事をする事に対して見慣れないのか、陰口を言われたりしてきた。この事から昔はかなり悩んだが今は少しずつ男の人が家事をする人も増えてきているように感じられる。男でも女でも関係なく家事や育児、介護、仕事をする事に偏見をもたないように地域でも講演会や研修などあればいいなと思いました。
男性	40代	介護する側に近い将来なると思うと、現在の働き方に不安しかない。金銭面、生活面の制限など。高齢化、少子化になってる今介護しやすい社会になれるよう、取組んでほしい。今のままでは、どうしても女性の負担が大きいのと思う。介護する世代の男性の意識改革、企業の待遇など変えてほしい。
女性	50代	職場で働く若い方々（20～30代）を見ておると、男女関係なく、家事、育児している様子が見られます。50代の私からしたら羨ましく、立派な世代だと感心しています。ゆっくりと、しかし、確実に男女、夫、妻の平等な世の中が作られていっていると思われまます。皆様方の働きかけのおかげです。政治や、大きな会社、組織の事は、私には分かりませんが、私の子、孫の世代が今以上に暮らしやすい、生きやすい世の中となります様に。
男性	70代以上	育児や介護の支援を充実すれば多くの分野に女性の進出が可能になり、能力発揮すると思う。
女性	30代	男性の育休取得率の向上や育児への参加など県全体でみても女性だけに負担がいかないよう改善している部分がありますが、やはりまだ女性が仕事をセーブして育児に関わらざるを得ない状況ではあると思います。夫を含めて周囲の男性も育児に関わろうという気持ちは伝わりますが、実際には定時で上がれず長時間勤務や土日仕事を行わないといけない状況なので、勤務先や社会の労働に対する意識を変えない限り女性の社会進出や少子化も解決しづらいだろうなと思います。

3 子育て支援・保育・教育		
性別	年代	内容
女性	40代	男性の育児や家事が通常になるためには、子どものうちから父親が普通に育児や家事をしている姿を見せることが重要。それが当たり前の日常であることが必要で、小さい頃から男の子にも家事に参加させるという親の意識も必要。社会で無理に女性を起用することや幹部起用することを強要する必要はなく、適材適所として求めるときに家庭を理由に実現できないことがないようにすればよいと考える。
男性	60代	固定的な性別役割をなくし、働き方の柔軟化や子育て支援を進め、女性の活躍機会を拡大する事が大切と思われます。
女性	50代	子育てや介護の両立等、ワークバランスを考え、少しでも多くの県民の方に社会参加への実現を目指すことが大切だと感じています。小さなことから始めることが第1歩です。

4 意識啓発・教育・学校現場		
性別	年代	内容
女性	40代	子どもの頃から、男女それぞれ「こうあるべきだ」という意識を植えつけてしまっている社会（男の子の服は青、緑、黒、女の子の服は赤、ピンク、ラベンダーが多い。アニメではお父さんが会社で働き、お母さんが台所で料理をする場面が多い、など）を改革しない限り、いくら大人に男女平等を訴えても何も変わらないと思う。また、男女平等を意識しすぎるあまり、女性を特別視している世の中に傾いている様を感じる（女性専用車両の設置など。痴漢に会うのは女性だけではない）。男女平等とは何かをもっと考える必要があると思う。
女性	10代	大学や専門学校で男女共同参画社会づくりを目指した講座やセミナーをして欲しい。DV や LGBT の教えを思春期の中学生から学べると良いと思います。多感な時間だからこそ相手を思いやる心が育つと思います（就職活動やお付き合いしている相手への学びが大きいと思います）。
男性	10代	教育や意識啓発のさらなる強化が必要だと考えます。性別にかかわらず多様な生き方を尊重できる社会を育むことで、誰もが安心して暮らし、能力を発揮できる社会になってほしい。
男性	40代	沖縄では女性の学びに関する意識が低く、大学に進学する必要が無いと考えている子が多い。親の考えや経済的な面での影響だと思うが、自らの意思で進学やキャリアアップを選択出来る社会に変わっていく事が大事。もっと女性が活躍できるように少しずつでも変革を進めてほしい。
男性	40代	中学生くらいから、いろんなことに参加させる取り組みがあればよいと思います。若い人は男女間の役割には抵抗なく上手くできると思うので、安心して子育てや生活ができる環境と手厚い支援が必要だと思います。生きにくい世の中ですが自殺者が少しでも減るような社会になれば。

5 沖縄の文化・慣習		
性別	年代	内容
女性	50代	沖縄は、特に男尊女卑の傾向が強いと思います。意欲や能力のある女性にどんどん社会進出して行って欲しいと思います。
男性	50代	もっと、柔軟な対応ができる環境を県には作ってほしい。沖縄県の企業は家族経営が多いです。もちろん島国なのでそれは、家族を守るために必要かもしれません。でも、その企業で働いている従業員が1番、従業員が働いているからこそ、仕事をしているからこそ会社が成り立っていると思っている経営者が少ない。自分が1番と思っている会社が多いと感じています。戦後の流れかもしれません。時代は変わっています。もっと、前に進んで、間違っていたらごめんなさいができる社会にしてほしい。沖縄県は前に進まないと思進展はないと思います。いろいろな意味で。
女性	40代	沖縄県は仏壇がある家では、長男本人よりも、妻である長男の嫁が買い出しから調理、来客の対応、洗いものまで立ちっぱなしでひたすら家事をこなすという風習が根強く残っているので、独自の文化が令和7年になってもあたり前なことにとってもびっくりします。男性はもっと家事スキルをアップさせるために、料理に向き合うべきだと強く思います。
女性	60代	お盆や正月、その他、行事の時、女性が台所でパタパタして男性は座って飲み食いしている。不平等です。
男性	50代	そもそも沖縄県民が社会に対して参画する意識が他県の人達と比べて低いので、そのレベルで解決をしようとしても、一部の人が動くだけになっていると思います。先祖崇拝は大切に、その先祖からの伝統がこの県の文化をつくっているため、そこを変化させずに男女共同参画はありえないので、過去の歴史は大切ですが、教訓以外は捨てる気持ちで取り組む必要があると思います。

6 経済・雇用・貧困との関係		
性別	年代	内容
女性	30代	沖縄県は女性の就業率は高いが、非正規率や母子家庭率が高い。安定した雇用の確保、男性の育児参加等、重点的に取り組むべきだと思う。
男性	60代	一部企業では男女格差は無くなっていると思います。社会においても女性の社会進出は以前と比べものになりません。社会の受け皿は整っていますので、後は女性の意識改革と家族間の理解だけです。有能な女性はたくさんいます。埋めさせることなく社会基盤の充実と男性の意識改革も重要です。
答えたくない	30代	沖縄の女性は働き者だと感じる。男性は家で座っているだけでご飯が出てくるものだと思っている節があり、人によっては暴言などもひどいと感じる。離婚率も高いため一人で頑張っている女性が身近にも複数おり、中には育児と介護と家事と仕事というハードな毎日を送っている方もいて適切な支援はないのかと思う。男性は飲み歩き、女性は仕事も家のことも全てやらされるのは、社会的にそういう考えがまかり通っているからだと思う。もっと県全体で、仕事であれば年齢の高い層から男女平等の考えを理解してもらわないと社会的には変化しないと感じる。特に高齢者は生きてきた時代背景が違うため、現代の社会的環境を理解してもらわないと、家庭でも地域でも女性は肩身の狭い思いをし、男性優位の扱いは変わらないと思う。高齢者や経営者、管理職が集まる場での周知や研修、若者に対しては SNS を利用した周知徹底（キャラクターやインフルエンサーとのコラボ、"見てもらえる"ショート動画作成など）、子どもには学校教育を通じた学びの機会など、行政としての役割を果たしてほしい。
女性	40代	他県から転勤、結婚にて、沖縄県に在住しておりますが、沖縄は大きな製造業等、他府県より少なく、雇用が限られているように感じます。また、労働賃金も全国的に低く、特に田舎では格差があるように思います。上記は地域や、人口上、どうしようもないことではあるため、夫婦共に働き、収入を得て、家計を支えることが当然ではありますが、女性への不担が大きいと感じることもあります。私が住んでいる地域では、子の医療費の無償化など、制度が充実しており、大変ありがたく感じています。それぞれの地域性を考慮し制度が充実することを願います。また、「男女共同参画社会」とありますが、性差がある為、女性が子を生む、見守り育てることは、性質として本能の部分もある為、仕事+家事育児が当然になっていて、男性と女性の違いの部分では、社会+家庭のバランスは難しい問題だと思っています。

7 男女平等、男女差別の意識・価値観		
性別	年代	内容
女性	70代以上	沖縄県はもっと女性の社会進出（政治経済教育の場）を推進すべきである。まだまだ女性のリーダーが少ないように思う。子育て、介護は女性の負担になっていると思う。
男性	30代	何事も変化は急すぎると混乱を招くと思うので、慎重さも大切と考える。男女でなく人としての教育を行っていくことで平等な社会に十分近づくと考える。
女性	70代以上	男女平等の言葉が死語になるようなそういう社会を目指すにはどうすれば良いのか。一人一人の意識改革、教育が必要だと考えて、個人的には自分の家庭の中での人間改革（夫、夫の両親、子どもたち）を40年以上かけて少しずつ変えてきたつもりです。幸い子どもたちには伝わったと自負しています。まずは家庭から。
答えたくない	10代	男女平等にする為に、女性だけ優遇するのではなく、男性の視点側の意見も取り入れるべきである。どちらかを優遇するのではなく、男性、女性関係なく能力に応じて適した役職に着くためにAIを使って審査するなど、取り組んだらいいと思う。

8 性の多様性		
性別	年代	内容
男性	40代	性差の違いや生物学的な違いの話をヘイトだと言ったり、差別と区別を混同するような取り組みにならないように事業を実施していただきたい。
女性	20代	性の多様性については理解したいと思っているし、すべての人が生きやすい社会であってほしいと思ってる。でも、たまにテレビなどで全てにおいて男女の区別を無くそうとするような案を聞いたりすることがあり、怖くなる時がある。トイレなど男女の区別が必要なこともあると思う。性的少数者の方にも配慮しつつ、すべての人が安心して暮らせる、生きやすい社会になってほしい。

9 暴力・DV・性犯罪・相談支援		
性別	年代	内容
女性	50代	沖縄県は、DVによる避難先となる一時保護施設や母子寮など施設が非常に不足しているし、取り組みもないに等しい。これだけ全国離婚全国No.1、所得低いNo.1の県でありながら、県独自の対策もない。女性が生きにくい県である。社会資源がなければ、支援も届かないし、支援の仕様もない。再就職や能力発揮以前の課題である。真剣に考え、取り組み整備していかなければ、男性の意識も変わらず、女性は、個を尊重され育児していくことすら困難である。
男性	40代	もっと性犯罪に関しては、強く罰してもらいたい。この国は法律がやさしすぎます。
女性	60代	若い世代は家事の分担など意識が変わってきていると思うが、昭和の古い感覚が残っているおじさまたちの意識を変える活動をしていただきたい。セクハラもパワハラもモラハラも本人の自覚がないと何も変わらない。被害者救済が一番だけど加害者のカウンセリング治療もとても大事。

10 行政への要望		
性別	年代	内容
男性	30代	女性の社会進出を進めることは悪いことではないが、社会政策や企業外聞のために女性の進出や登用が進められるのは納得できない。研究分野にしろ政治家にしろ企業役員にしろ、男女平等に判断して優秀な能力の人が活躍するべきで、それがなされるようにルールが整備されるべき。
男性	50代	男女共同参画社会とは、どのようなものか周知（ネット等）をもっとやるべき、知っている人だけが知っているのが実情。
女性	70代以上	男女共同参画社会実現のための内容や取り組み等、良く知らないので各地域に広めてほしいです（例えば、市町村等の公報等の利用）。

11 その他		
性別	年代	内容
答えたくない	40代	アンケートの前提に疑問を感じる。多様性といいながら、選択肢に偏見、偏りがあるので答えにくい。
女性	70代以上	男女共同参画社会について特に関心がなかったのですが今回のアンケートで相談できる窓口がわかり良かった。
男性	20代	まずは実態を把握するための調査が重要と考えるため、本調査の結果をしっかりと施策につなげて頂けたらと思います。